



主催事業のお知らせ

～ 10 月 から 12 月 ～



かぐめよし少年自然の家の主催事業をご紹介します。

	事業名	時期	対象者・人数
10月	市民センター職員等研修会①	10月8日(水)	市民センター職員等 定員：40名
	★陶芸教室①	①10月12日(日)～13日(土) ※成形まで	小中学生とその保護者 定員：30名
	秋の福智山登山 ～リンドウをみよう～	10月26日(日)	小中学生とその保護者 定員：30名
11月	市民センター職員等研修会②	11月28日(金)	市民センター職員等 定員：40名
	★陶芸教室②	②11月9日(日) ※釉薬付け	陶芸教室①の 参加者のみ
12月	石窯ピザとリース作り	12月6日(土)～7日(日)	小中学生とその保護者 定員：30名
	お餅つきと正月飾り	12月20日(土)	小中学生とその保護者 定員：30名

応募方法

ハガキに参加される方の住所、氏名、年齢(保険加入に必要)、催し名を書いてかぐめよし少年自然の家宛にお送りください。
なにかご不明な点がございましたら遠慮なくご連絡ください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております！♪



北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267 北九州市小倉南区大字頂吉451-1

電話：(093)451-3111 fax：(093)451-3133

ホームページ：<http://www.kagumeyoshi.com/>



めぐニュース



かぐめよし少年自然の家だより 平成26年9月発行 No.4

＝この夏のトピックス＝

- ① セタ豪雨：7月7日、午後からの豪雨で事務所裏側の側溝はみるみる水位を増したかと思うと、あっという間に溢れ出し、リーダー室は浸水の危機。利用されていた方に協力いただき、畳を上げた。溢れた水を排水するため、急きょ水中ポンプを2台借用。裏山からの川のような流れを防ぐため、土嚢も設置するが無力であった。幸い大きな被害は無かったが…。平成15年には、裏山からの濁流が、宿泊棟を貫通し横切ったと聞く。無力であっても、第6勘を磨き、自然にあらうことなく安全を確保せねばならない。
- ② カレー：過日子どもたちが野外炊飯でカレーを作った。肉から炒めるんヨ！ウン！でいいのだが、ギョツとした。肉がしゃぶしゃぶのようになっている…。聞くと生肉を洗ったそうだ。帰宅して家内に話すと、平然と「血がついとるけいいんやない…」と言う。50℃洗いらしきも言われており、何が本当か、自分の常識は非常識か？とも思った。カレーはととてもとてもおいしかったそうである…。

頂吉図鑑

～第4回～

からすうり

鳥瓜



今回ご紹介するのはカラスウリです。夜になるとレース状の妖しい花を咲かせます。カラスウリってカラスが食べるのかってよく聞かれるのですが、実際のところ食べているのかよくわかってません。カラスは美味しくないという意味でつけられたのではないかと思います。赤くうれたカラスウリは美味しそうで何度か口にいらしてみましたがとても苦かったです。ただ仲間のキカラスウリ（黄色で丸い）は甘く十分食べられます。このキカラスウリの根は芋状の塊で、たたいて水にさらし乾燥させると天花粉の出来上がり。最近、天花粉といっても通じないのでシッカロールとか ベビーパウダーと説明しています。

カラスウリに戻りますが、不思議な生態があります。秋につるの先を地面に伸ばし、そこから根を出し繁殖します。秋に山に行かれたら、是非、つるの先を探して見てください。

紫川まるごと博物館！★

第1回！源流に咲く花を感じよう！

第1回では、新緑の中、爽やかな風を受け、ます
 淵ダムサイクリングをしました。

旬のコウイカを子供たちで捌き、植物パルプを使
 った紙漉き体験や万華鏡の工作、花の観察をし、
 紫川周辺に自生するタケノコ、ミツバ、セリを採
 取して食べるなど五感を通じて自然体験をしま
 した。



サイクリング

第2回！源流に舞うホタルを見よう！

ホタルの生息する川の生き物探しをし
 たり、ホタル観察やホタルに関する学習を通
 して、生き物が住む環境について考えまし
 た。また、紫川流域の竹を割ってそうめん
 流しを楽しみ初夏を満喫しました。



第3回！赤道を越えた水に学ぶ！

ます淵ダムと井手浦浄水場を見学し、生命
 に欠かせない水について学習し毎日飲ん
 でいる“水”について考えました。今後ど
 うすればこれからもおいしい水を飲める
 かを参加者が考えることが出来ました。



全3回の活動をふりかえってみました\(^o^)/

紫川まるごと博物館は、この北九州市の“母なる川”紫川において、多様な自然環境とのふれあいを通じて、
 環境と生活との関わりの再発見と発掘を行う事を目的としています。

皆さんに馴染み深い紫川は福智山系を源流とした全長22.4kmの二級河川です。

なんと！！紫川の起点(始まり)はかぐめよし少年自然の家のすぐ上流にあります。

かぐめの夏は紫川大冒険3！

山へ！山に降った一滴の水から始まる冒険！！ ～自然と自分へのきづきの旅～



かぐめよしの夏の自然体験活動は、やはり「紫川大冒険」です！
 今回は、20名の団員と5泊6日の移動式キャンプにチャレンジしました♪
 北九州を貫流する紫川22.4キロを、カヌーを漕ぎ、歩き、泳ぎながら
 小倉のリバーウォークの近くにある「海の橋」からスタートし、
 ゴールである「紫川源流」を目指しました。そう！遡上したのです！！

20名の団員は、家から離れ、慣れないキャンプ生活にとまどい
 もありましたが、日が経つにつれ、強くたくましくなっていました！！
 自ら行動する姿、仲間を励ます姿、協力している姿素敵でした。
 きっと、精神的にも体力的にもきつい面がたくさんあったはずですが、
 無事にゴール！をすることができました。

サマタイトルであった、「～自然と自分へのきづきの旅～」
 団員にとっては、過酷なキャンプ生活だったかもしれません…
 しかし、紫川に生息する生き物や植物、川の大切さを学び、自分の可能性にきづき、
 大きな自信となったと思います。みんな、やり遂げた感でいっぱいでした。
 9月にある、事後研修では紫川の源流である福智山に登ります！！

